

第 21 回日本生命倫理学会年次大会
公募シンポジウムおよび一般演題募集要項

1. 応募資格

公募シンポジウムのオーガナイザーおよび一般演題発表者は、本学会の正会員か学生会員、または入会手続き中であること。

※今大会における公募シンポジウムのシンポジストについては、学会員である必要はありませんが、大会参加費をお支払い頂きますようお願い致します。

2. 発表形式

■公募シンポジウム

90 分のシンポジウム(従来のワークショップと呼んでいたものを含み、一つのテーマについて、何人かの関係する発表の後、シンポジスト間や全体での討論時間をしっかりとる形式)を 8 課題程度公募致します。発表形式の詳細については、応募後別途通知致します。

応募状況により、年次大会のテーマに沿った内容を優先し、ご希望通りにならない可能性もありますのでご了承下さい。

■一般演題

口演は、1演題あたり 20 分(口演 10 分+質疑応答 10 分)です。(過去の年次大会について質疑の時間が少ないという意見が多くあったことと、予稿集の発表要旨の分量を増やすことにより、事前に発表内容をある程度理解しておいていただくことを前提にしています。)

ポスターセッションのパネルサイズは、1演題あたり縦 109cm×横 79cm (模造紙1枚分)、を予定しています。

3. 応募方法

- ① 日本生命倫理学会のホームページ(URL: <http://wwwsoc.nii.ac.jp/jab2/blog/cat2/>)を経て、年次大会のページにアクセスして下さい。
- ② 「一般演題応募」または「公募シンポジウム応募」と表示されている所定のファイル(マイクロソフト Word 形式)をダウンロードして、以下の規定に沿って応募内容を入力して下さい。
 - a. 原則として、要旨本文のフォントはMS明朝体、本文のフォントサイズは 9 ポイントでお願い致します。太字等の設定は、任意で使用して構いません。
 - b. 演題タイトルおよび小見出しなどがある場合にはMSゴシック体を使用して下さい。
 - c. 参考文献がある場合には、できるだけ要旨末尾に記載してください(字数に含む)。その際、自動脚注機能は使用せずに、手動でそれぞれ参照番号をつけて下さい。編集の都合により、レイアウトは修正される場合がありますので、ご了承下さい。
- ③ ファイルおよびメールのタイトルは、「一般演題応募:お名前」もしくは「公募シンポジウム応募:お名前」と必ずご記入下さい。
- ④ 平成 21 年 5 月 31 日までに、年次大会事務局のメールアドレス(be2009@toyoeiwa.ac.jp)にファイルを添付してお送り下さい。

4. 応募の確認・採否の通知

応募メールを受け付けたことを、**応募後7日以内にメールで確認の返信を致します。**
もし7日を過ぎても返事が届かない場合は、下記年次大会事務局へお問い合わせ下さい。
申込書に記載された「概要」を年次大会実行委員会で検討させていただき、メールにて
6月下旬に採否の連絡を致します。

■公募シンポジウム

採択された場合、**予稿集の原稿を7月31日までに**提出して下さい。

■一般演題

採択された場合、申込書に記載された「発表要旨」の内容を**そのまま予稿集の原稿とさせて頂きます。**以後の変更はできませんのでご注意下さい。

5. お問い合わせ先

第21回日本生命倫理学会年次大会事務局
〒226-0015 神奈川県横浜市緑区三保町32
東洋英和女学院大学 人間科学部 大林研究室内
TEL/FAX：045-922-7727
大会事務局メール：be2009@toyoeiwa.ac.jp
(※できるだけ、メールでのお問い合わせにてお願い致します。)

6. ホームページ

日本生命倫理学会年次大会URL <http://wwwsoc.nii.ac.jp/jab2/blog/cat2/>
第21回年次大会ホームページURL <http://jab2009.seesaa.net/>

7. 今後のスケジュール（予定）

5月31日 公募シンポジウム・一般演題応募締切
6月下旬 公募シンポジウム・一般演題採否決定・通知
7月31日 公募シンポジウム予稿集原稿締切
8月中旬 年次大会通知、プログラム、事前参加申込書、振替用紙、ポスター発送
9月30日 事前登録申込締切
10月下旬 予稿集発送

8. 第21回日本生命倫理学会年次大会実行委員 <敬称略・五十音順>

大林雅之（大会長、東洋英和女学院大学）、川上祐美（大会事務局長、早稲田大学）、
河原直人（実行委員長、早稲田大学）、鬼頭秀一（東京大学）、児玉聡（東京大学）、
後藤弘子（本学会企画委員長、千葉大学）、下坂英（東洋英和女学院大学）、
鈴木利廣（実行委員会オブザーバー、本学会事務局長、明治大学）、
角田ますみ（東邦大学）、坪井龍太（東洋英和女学院大学）、鶴若麻理（聖路加看護大学）、
長尾敦子（東洋英和女学院大学）、箕岡真子（東京大学）、
山田和夫（東洋英和女学院大学）、渡辺和子（東洋英和女学院大学）、以上15名

(以上)